

LED街路灯への設置費補助について

令和2年4月

札幌市では、平成23年度より、「LED街路灯」についても札幌市街路灯補助金交付規則による設置費補助の対象とし、LED街路灯の設置への助成を行っております。

●LED街路灯とは

LED街路灯とは、光源に「LED（発光ダイオード）」と呼ばれる半導体を使った街路灯です。従来の街路灯では、水銀ランプやナトリウムランプなどのランプ（電球）が使われていましたが、LED街路灯にはランプではなく、LEDという小さな素子の集まりが発光する、新しいタイプの街路灯になります。

LED街路灯は、非常に省エネルギー性能が高く、水銀灯と比べると、半分以下の消費電力で、周囲をより明るく照らすことができます。

また、水銀ランプやナトリウムランプは、3年後くらいから「球切れ」が発生し、ランプ交換が必要でしたが、LEDの素子は、非常に長寿命で、10年以上は交換不要とされています。

【電気料金の比較】

	ほくでん契約区分	1ヵ月電気代(※)	10年間の差
水銀灯 80W	60W~100Wまで	744円	約48%減少 約46,400円の節約
LED街路灯 40W	20W~40Wまで	357円	

※北海道電力(株) 公衆街路灯A契約(令和2年4月時点)

●LED街路灯の特長

省エネで長寿命というのがLEDの大きな特長ですが、LED街路灯には、このほかにも以下のような特長があります。

- ・環境に有害な「水銀」などを含まないため、環境への負荷が少なくなります。
- ・照明する範囲を調整しやすいため、光害を少なくすることができます。
- ・従来の光源と比べると、光に集まる虫が少なくなります。

●札幌市の取り組み

札幌市では、「環境首都・さっぽろ」の実現のために、省エネ性能が高く、CO₂(二酸化炭素)削減が期待できるLED街路灯の導入を検討してきました。

平成21年度には、西区発寒において、LED街路灯を試験的に設置いたしました。

地域の方々に、LED街路灯と、従来から設置されている水銀灯・ナトリウム灯について、「明るさ」「まぶしさ」「見やすさ」「歩きやすさ」などを比較してもらったところ、LED街路灯は、「明るくて、歩きやすい」という評価を得ています。

そこで、札幌市は平成22年度から、市が生活道路において設置・管理する水銀灯のLED化に取り組んでおり、平成24年度末までに市内全域で約14,000基の水銀灯をLED街路灯に交換しております。

●私設街路灯補助基準（一部抜粋）

令和2年4月1日現在

種 別		補 助 率	補助限度額
電柱共架式	札幌市開発型高圧ナトリウム灯	3分の1以内	24,000円
	LED街路灯（PSE適合製品に限る）	3分の2以内	34,000円

私設街路灯を維持管理する町内会等では、ナトリウム灯に比べより省エネ性能及び節電効果が高いLED街路灯への交換が進んでおり、市としても、LED街路灯の設置を推進する必要があると考え、LED街路灯の設置については、補助率及び補助限度額を引き上げることとし、令和2年4月1日以降の設置に係る申請から補助限度額を「26,000円」から「34,000円」とする改定を行いました。

また、札幌市で定めた仕様（札幌市生活道路設置型LED街路灯仕様書）に適合する器具以外でも、電気用品安全法の規定に適合し「PSEマーク」が表示されている器具については、補助の対象となります。

なお、LED街路灯は、まだ新しい製品のため、メーカーによって照明性能の違いや、価格差がある場合があります。設置費用を抑えるためには、複数社の見積もりをもらって比較検討することをお勧めします。

●LED街路灯の引継ぎについて

LED街路灯のうち、札幌市が設置しているものと同等のもの（札幌市生活道路設置型LED街路灯仕様書に適合する器具）については、従来の街路灯と同様に、札幌市への引継ぎの対象となります。

詳しくは、札幌市道路維持課または各区土木センターまでお問い合わせください。

お問い合わせ先

札幌市 建設局 土木部 道路維持課

〒060-8611 札幌市中央区北1条西2丁目
市役所本庁舎6階北側

電話 011-211-2632 FAX 011-218-5123

E-mail doroji@city.sapporo.jp

または

各区土木センター 維持管理課